

【にじの丘学園に期待すること】（委員意見）

・小学校5校、中学校2校が一つの学園になる小中一貫校という9年間を同じ学園での生活は今後児童、生徒にとって、かけがえのない人生の基礎となる教育体制での勉強が出来る。コミュニティ・スクールという地域とも密着した新しい形態でのスタートです。その準備が整い、令和2年4月入学式を迎えることが出来そうです。

全ての関係者が「にじの丘学園」のこれから先、人間形成、長所を伸ばす、児童、生徒の良いところを引き出す、そういった教育をして先に進んで欲しいと思います。

・開校後もまだまだ通学問題等、慣れるまで、もう少し時間が掛かるかもしれませんが、慣れて来れば解決していくでしょう。

・何年か先には「誰もが入学したくなる学校」になるよう、地域も含めこれからもその環境をみんなでつくりあげていきたいと思います。

・赴任される先生方も手探りの状態から始まるので、不安に思うこともあると思います。気負わず捕らわれず、新しい学校をつくっていただきたいと思います。

・ほとんどの生徒が今までよりも多くの時間をかけ登校しなければならないがにじの丘に通学してよかったと思える学校にしてほしい。

【教育長コメント】

コロナウイルス感染拡大防止のためこのような形での開催とさせていただきましたが、委員の方から貴重なご意見を頂戴いたしました。

通学に関することにつきましては、安心安全な環境で通学ができるよう、地域のみなさま方にもご協力をいただきながら、今後とも改善するべきところは解決してまいります。

開校後は、学校、家庭、地域が連携し、小中一貫教育のモデル校として取り組み、その成果を市全域の教育に展開してまいります。

開校準備委員会はこの会をもちまして解散いたします。これまで委員のみなさま方には多大なるご協力を賜り誠にありがとうございました。

みなさま方には今後ともご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。